

第6回理事会議事録

日本液晶学会 第6回理事会議事録

日時：平成10年12月12日（土） 13:30～17:00

場所：東京理科大学 理窓会館 会議室

出席者：岡野光治，小林駿介，松浦昌孝（枅川雅也代理），池田富樹，甲斐昌一，川上英昭，川村泰彬，小出直之，近藤昇一，高津晴義，竹内安正，竹添秀男，谷千束，鳥海弥和，苗村昇平，松本正一，尾崎雅則（吉野勝美代理）（以上1998年度理事）
山田敏之（1998年度監事）
赤羽正志，石川新三郎，女川博義，加藤隆史，坂本正典，澤田信一，永田光夫，松嶋欽爾，横山 浩（以上1999年度理事：オブザーバー参加）

(1) 確認事項

1) 第5回議事録の確認

議事録案を確認した。なお、同案中の理事会ML審議・了承事項の扱いについて本理事会審議事項として後刻審議することとした。

2) 通常総会議事録の確認

本議事録案の案文については、予め理事会MLでの開示が行われなかったため、各理事が内容を検討し、理事会MLで確認を行うこととした。

(2) 報告事項

1) 会員登録状況（会員普及委員会担当理事）

・標記について、12月8日現在の（新規加入申請者の未承認分を含む）会員数（会員登録件数）が1000件を超えたことが報告された。内訳は以下のとおりである。

括弧内は前回理事会報告（9月12日）以降の増減を示す。

	国内	海外	合計
正会員：	800名(+33)	21名(+1)	821名(+34)
学生会員：	122名(+16)	3名(+0)	125名(+16)
小計：	922名(+49)	24名(+1)	946名(+50)

賛助会員： 68社(+1) 0 68社(+1)

公共会員： 3件(+0) 1件(+0) 4件(+0)

総計 1018件(+51)

・9月、10月分の新規加入申請者リストが回覧され、同期における新規加入申請者の本会加入が承認された。

2) 財務報告（財務担当理事）

・予算額および平成10年11月30日現在の支出の状況を示す試算表が提示され、支出状況が報告された。

・1998年度決算報告のため諸会計を12月31日で締めることとし、その際、学会全体の決算報告に加えて各事業（液晶学会討論会など）の決算報告を独立して行うこと、および各事業の責任者は当該期日までの各事業の収支残額を財務担当理事宛報告することとした。

・本会会務に関する学会事務センターへの業務委託費について、試算表ではその詳細が明らかでないとの指摘があり、業務委託費の内容について財務担当理事が細目を把握し理事会MLに報告することとした。

3) 各委員会からの報告

a) 行事委員会および液晶学会討論会現地実行委員会（各担当理事）

・1998年日本液晶学会討論会の参加登録者数は、一般会員413名、一般非会員98名、学生会員134名、学生非会員36名の総計681名であったことが報告された。また、同懇親会の参加者は169名であった。

・1998年日本液晶学会講演会の参加者数は、一般会員152名、一般非会員34名、学生会員27名、学生非会員28名の総計241名であったことが報告された。

・上記2事業および懇親会の収支報告がなされ了承された。また、いずれも黒字であったことが報告され、学会会計より支出された準備金（40万円）は学会会計に返却することおよび黒字分を学会事務センターへのこれら事業に関わる業務委託費の支払いに充てることを了承した。

・日本液晶学会討論会の際に行われたアンケート調査の結果が報告された。

この結果は行事担当理事が纏めて次号会誌上で会員に報告することとした。アンケート結果を踏まえて今後慎重に検討すべき点として、予稿集の事前送付およびその体裁、参加登録費および予稿集代などの問題が指摘された。また、今回より実施したポスターセッションは多くの参加者から好評であったことが報告された。

- b) 会員普及委員会 (担当理事)
(新規加入申請者の承認に関しては、本項1)で行った。)
- c) 国際交流委員会 (担当理事)
・現在のILCSの会員数は1011名であり、その内日本の会員数は88名であることが報告された。
・第5回ディスプレイ国際ワークショップ (IDW'98) (本会協賛) が、12月7日から9日の間神戸国際会議場で開催され、約800名の参加者があったことが報告された。
- d) 研究会 (フォーラム) 委員会 (担当理事)
・フォーラム開催状況について以下の報告があった。(前回理事会以降のもの)
(1) 液晶物理・物性研究フォーラム
「表面・界面における液晶の分子配向の物理 ー理論的取り扱いから測定法までー」
11月19日、於九州大学国際ホール、参加者59名。
(2) 液晶フォトニクス・光デバイス研究フォーラム
8月入門講座「光と液晶 ～液晶の新たな展開を求めて～」
8月28日、於東京工業大学総合研究館大会議室、参加者133名。
(3) 液晶フォトニクス・光デバイス研究フォーラム
11月最先端講座「液晶フォトニクスデバイスのフロンティア」
11月16日、於東京工業大学百年記念館、参加者68名。
(4) 生体関連・リオトロピック液晶研究フォーラム
「リオトロピック液晶の科学 I 紐と膜 ー超分子リオトロピック系の最近の話題ー」, (液晶物理・物性研究フォーラムと共催)
11月27日、於理化学研究所、参加者42名。
・今年度フォーラム参加者の累計はおおよそ600名であることが報告された。
・フォーラム会計報告について、12月中に暫定報告を行い(財務担当理事宛)、正式報告は1月に開催予定のフォーラム主査会議の後行うことを了承した。
・フォーラム参加費および講師謝礼などについて、各フォーラム間の統一的な取り扱いを検討したらどうかとの意見があった。これに対してフォーラム担当理事より基本的には各フォーラムの自主的な取り扱いに任せたい旨の意向が表明された。
- e) その他
・1998年度評議員会および新旧役員懇談会報告(案)が示され、会誌に掲載することが了承された。(議長)
・本会会誌出版業務を受託しているシグマ社との契約を本年度をもって解消すること、契約解除の通告は11月30日付をもって送付済みであることが報告された。なお、契約解除に関する双方の確認のための覚書などは必要ないとの判断が示された。(総務担当理事)
・第18回国際液晶会議 (ILCC2000) の準備状況に関する以下の報告があった。(小出総務担当理事 (ILCC2000財務委員長) および小林副会長 (ILCC2000組織委員長))
(1) ILCC2000の準備に関連して日本学術振興会に提出された文書類のうち募金趣意書、寄付金募集要項および収支予算関係(部分)などが示され、平成10年11月27日より平成12年7月23日の間の日本学術振興会を受け入れ窓口とする寄付金に対する免税措置が本年12月3日付で許可された旨報告された。
(2) 募金関係の活動の一部として、前項寄付金に加えて企業を対象として協賛金の募集を行うことなどが報告された。
(3) ILCC2000の運営方針、予算などについて概略が説明された。
- (3) 審議事項
1) 会誌「液晶」出版委託先について
・次年度以降の会誌出版委託先候補の各社について、出版社検討小委員会(竹添、小出、川村理事)を代表して竹添編集委員長より、6社の(相)見積書および会社経歴書などが示された。出版社選定作業の経過報告が行われ、諸条件を勘案した結果、小委員会としては壮光舎印刷株式会社を第一候補として推薦する旨の報告があった。
これに対して、会誌出版業務と併せて学会事務業務(現在は学会事務センターに委託)も委託できる出版社があり、当該出版社は前記第一候補の社でないが、これを強く推す意見が述べられた。
討論の結果、第一候補の出版社は小委員会において会誌の編集・出版の見地から最も適当と判断されたものであり、また会誌出版業務の委託と学会事務業務の委託については切り離して議論すべきであるなどの意見もあり、小委員会答申に沿って、本会会誌出版委託先は壮光舎株式会社とすることに決定した。
- 2) 会員名簿について
・前回理事会で提案された本会会員名簿発刊について、その内容、所要経費、個人情報の掲載に伴う諸手続などに関する検討結果が報告された。(会員普及担当理事)
討論の結果、印刷冊子およびCD-ROM版の発刊は時期尚早であるとの意見があり、会員名簿の発刊は当面見合わせることにした。

- ・電子版会員名簿（Web上会員名簿）について、検討結果が報告された。（企画担当鳥海理事）
- 討論の結果、当面試用版（個人名と所属のみを掲載）を本会ホームページ上に作成することとした。その際、会員名簿へのアクセスは会員に限ることとし、アクセスのためのパスワードなどの情報を会員に伝えるために会誌1月号を送付する際に電子版会員名簿（試用版）の案内を別紙として同封送付することとした。
- ・本会運営上で会員名簿が必要となるケースもあるので、（仮）名簿を冊子の形で作成し理事に配布して欲しいとの要望があり、次回理事会を目処に準備することとした。
- 3) 1999年度サマースクール、日本液晶学会討論会及び講演会について
 - ・日本液晶学会サマースクールの企画案が示され（企画担当鳥海理事）、検討の結果その内容を了承し、実施案の概略を以下のように承認した。
 - 1999年度サマースクール実施要項（案）
 - 日程：1999年8月5日（木）～8月7日（土）
 - 場所：湘南国際村センター国際会議場（神奈川県三浦郡葉山町）
 - 規模：100～120人
 - 参加費用：一般（会員）35,000円、一般（非会員）45,000円、学生25,000円
 - 実行委員会（暫定）：委員長：池田富樹（東工大）、委員：阿部二朗（東京工芸大）、片山詔久（北里大）、金沢昭彦（東工大）、楠本哲生（相模中研）
 - ・1999年度日本液晶学会討論会及び講演会実施案
 - 標記について準備状況が報告された。（女川次期理事）
 - 当面検討している案は：
 - 日程：1999年9月28日（講演会）、9月29日～10月1日（討論会）
 - 場所：富山地区（第一候補：富山大学工学部）である。
- 4) 1999年度ネットワーク小委員会について
 - ・標記小委員会の委員委嘱の件について提案があった。（企画担当鳥海理事）
 - 1999年度ネットワーク小委員会の委員を、委員：石川謙（東工大）、委員：青木良夫（埼玉大）、片山詔久（北里大）、木村宗広（長岡技科大、Case Western Reserve Univ.）、三田茂（東京理科大）の各氏に委嘱することを承認した。
- 5) 理事会MLでの審議・了承事項について
 - ・標記についてその会員への公示を理事会議事録の中で行っているが、理事会開催期日と理事会MLでの審議・了承期日の間に不自然なずれが生ずるので、今後は理事会MLでの審議・了承事項は理事会議事録とは独立の項目として学会記事欄に掲載したい旨の提案があった。（広報担当川村理事）
 - 審議の結果、提案を承認した。
 - ・理事会MLでの決定には理事の過半数の賛成が必要であることを確認した。それにとりもないうち今後の重要性・緊急性を各理事に周知・徹底するための方策を検討することとした。
- 6) 新規入会者の承認
((2) 報告事項1) の承認の際に行った。)
- 7) その他
 - a) 会誌広告について
 - ・会誌1999年1月号の広告件数は約10件であることが報告された。また、新規契約について現状報告・説明があった。（編集担当竹添理事）これらを了承した。
 - ・広告募集強化のため、広告代理店への業務委託（竹添理事）および広告担当理事の選任（財務担当近藤理事）などの提案があり、今後検討することとした。
 - b) 学会事務委託について
(議案撤回)
 - c) 役員選任規定修正について
 - ・現行規定では会長候補者の候補は3名の副会長を含むことになっているが、選挙に先立ち副会長各氏の立候補の意志を確認することを明文化することが提案された。（元選挙管理委員長川村理事）
 - 審議の結果、明文化はする必要がないと決した。なお、選挙管理委員長が予め候補としてノミネートすることを各副会長に通知するなどの、現行規定内の運用で対処すれば良いことが確認された。
 - d) 新役員名簿
 - ・総会において承認された1999年度の新役員名簿が配布され、確認された。
 - e) 協賛依頼
 - ・日本トライポロジー学会より、「トライポロジー'99春 東京」（1999年5月10日（月）～12日（火））について協賛依頼があり、これを承認した。

なお、第6回理事会は1998年度の最終理事会であった。1998年度理事会の閉会に先立ち、1998年度本会会長岡野光治氏より大要以下のような挨拶があった。「本会の運営においては、その透明性と会員とのコミュニケーションにおける双方向性の確保を目指した。また、学会の将来像（法人化を含む）やそのカバーすべき周辺分野への働きかけについては、残念ながら具体的な議論が出来なかったが、これらのことが来期理事会で検討されることを期待する。」

これを受けて、1999年度本会会長小林駿介氏より大要以下のような挨拶があった。「本会の立ち上げ作業を滞り無く遂行して頂けたことを感謝する。来期にあつては、会員のための学会であるとの認識のもとに、諸事業・活動を推進していきたい。」

以上をもって、1998年度理事会は閉会した。

(4) 配付資料

- 1) 日本液晶学会 第5回理事会議事録(案)
- 2) 1998年度日本液晶学会通常総会議事録(案)
- 3) 会員担当報告(会員数現況に関する資料)
- 4) 日本液晶学会 試算表(平成10年度収支状況に関する資料)
- 5) 液晶学会討論会, 講演会現地収支報告書
- 6) 日本液晶学会討論会アンケート集計結果
- 7) (フォーラム実施状況報告書)
- 8) 1998年度評議員会および新旧役員懇談会報告(案)
- 9) ((株)シグマ出版宛契約解除にかんする会長名書状)
- 10) 第18回国際液晶会議募金趣意書および関連文書
- 11) 出版社(印刷所)検討小委員会報告
- 12) 会員名簿の件および電子版会員名簿の作成に関する検討結果
- 13) 1999年度「日本液晶学会サマースクール」企画案
- 14) 1999年度ネットワーク小委員会の委嘱および理事会MLでの審議・了承事項について
- 15) 1999年度日本液晶学会第2期役員名簿
- 16) トライボロジー会議'99春 東京 協賛についての御願い

(5) 次回理事会

(日程未定: 決定次第記載する.)
